

第1次地域公共交通網形成計画の振り返り

区分	内容	ふりかえり(計画期間中の対応状況)																																															
	民間事業者バス利用者の落ち込み	民間事業者により、運行計画の改善等には取り組んだが、バス利用者の減少幅は増加している。																																															
	コミュニティ交通の認知度に対する利用状況の低さ	市報におけるPR活動は定期的に行ったが、市民アンケート結果によると、利用状況の低さの割合は1割程度と変わっていない。																																															
課題	コミュニティバスの利用者の伸び悩み	<p>全体としての利用者は増加傾向にあり、穎田飯塚線及び筑穂飯塚線は増加しているが、庄内飯塚線の利用者は減少している。</p> <table border="1"> <caption>コミュニティバス 年度別 利用者数 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>穎田・飯塚線</th> <th>庄内・飯塚線</th> <th>筑穂・飯塚線</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24年度</td> <td>3,395</td> <td>4,724</td> <td>10,757</td> <td>18,876</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>3,435</td> <td>4,030</td> <td>11,025</td> <td>18,490</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>3,810</td> <td>4,334</td> <td>12,016</td> <td>20,160</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>3,296</td> <td>5,171</td> <td>12,396</td> <td>20,863</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>4,342</td> <td>4,850</td> <td>13,531</td> <td>22,723</td> </tr> </tbody> </table>	年度	穎田・飯塚線	庄内・飯塚線	筑穂・飯塚線	合計	H24年度	3,395	4,724	10,757	18,876	H25年度	3,435	4,030	11,025	18,490	H26年度	3,810	4,334	12,016	20,160	H27年度	3,296	5,171	12,396	20,863	H28年度	4,342	4,850	13,531	22,723																	
	年度	穎田・飯塚線	庄内・飯塚線	筑穂・飯塚線	合計																																												
H24年度	3,395	4,724	10,757	18,876																																													
H25年度	3,435	4,030	11,025	18,490																																													
H26年度	3,810	4,334	12,016	20,160																																													
H27年度	3,296	5,171	12,396	20,863																																													
H28年度	4,342	4,850	13,531	22,723																																													
地区別の予約乗合タクシー利用格差	<p>全体としての利用者は増加しているが、地区別の利用格差は依然としてある。</p> <table border="1"> <caption>地区別の予約乗合タクシー利用者数 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>飯塚東・庄内地区</th> <th>筑穂地区</th> <th>鎮西地区</th> <th>二瀬地区</th> <th>幸袋地区</th> <th>穎田・鯉田地区</th> <th>穂波地区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24年度</td> <td>1,631</td> <td>8,185</td> <td>1,566</td> <td>2,432</td> <td>1,641</td> <td>2,553</td> <td>5,895</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>2,246</td> <td>9,876</td> <td>6,519</td> <td>3,108</td> <td>2,666</td> <td>4,715</td> <td>7,716</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>2,784</td> <td>11,074</td> <td>8,793</td> <td>3,192</td> <td>2,901</td> <td>4,439</td> <td>9,538</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>3,004</td> <td>10,896</td> <td>8,271</td> <td>3,615</td> <td>3,072</td> <td>4,383</td> <td>9,550</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>2,905</td> <td>10,254</td> <td>8,187</td> <td>3,944</td> <td>3,057</td> <td>4,987</td> <td>9,799</td> </tr> </tbody> </table>	年度	飯塚東・庄内地区	筑穂地区	鎮西地区	二瀬地区	幸袋地区	穎田・鯉田地区	穂波地区	H24年度	1,631	8,185	1,566	2,432	1,641	2,553	5,895	H25年度	2,246	9,876	6,519	3,108	2,666	4,715	7,716	H26年度	2,784	11,074	8,793	3,192	2,901	4,439	9,538	H27年度	3,004	10,896	8,271	3,615	3,072	4,383	9,550	H28年度	2,905	10,254	8,187	3,944	3,057	4,987	9,799
年度	飯塚東・庄内地区	筑穂地区	鎮西地区	二瀬地区	幸袋地区	穎田・鯉田地区	穂波地区																																										
H24年度	1,631	8,185	1,566	2,432	1,641	2,553	5,895																																										
H25年度	2,246	9,876	6,519	3,108	2,666	4,715	7,716																																										
H26年度	2,784	11,074	8,793	3,192	2,901	4,439	9,538																																										
H27年度	3,004	10,896	8,271	3,615	3,072	4,383	9,550																																										
H28年度	2,905	10,254	8,187	3,944	3,057	4,987	9,799																																										

区分	内容	ふりかえり(計画期間中の対応状況)															
	コミュニティ交通の高コスト構造の是正	<p>利用者の増と運行経費の節減により、一人当たりの平均経費は改善傾向にある。 ※利用者1人平均経費</p> <table border="1" data-bbox="786 331 1461 539"> <thead> <tr> <th colspan="5" style="text-align: right;">(単位:円)</th> </tr> <tr> <th>H24年度 (実績)</th> <th>H25年度 (実績)</th> <th>H26年度 (実績)</th> <th>H27年度 (実績)</th> <th>H28年度 (実績)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2,207</td> <td style="text-align: center;">1,682</td> <td style="text-align: center;">1,518</td> <td style="text-align: center;">1,471</td> <td style="text-align: center;">1,453</td> </tr> </tbody> </table>	(単位:円)					H24年度 (実績)	H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (実績)	H28年度 (実績)	2,207	1,682	1,518	1,471	1,453
(単位:円)																	
H24年度 (実績)	H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (実績)	H28年度 (実績)													
2,207	1,682	1,518	1,471	1,453													
	新たな地域間移動ニーズへの対応の限界	コミュニティバス路線の拡充、バス停の新設等交通空白地の解消の検討を行った。															
方針	1-1 公共交通間の乗り継ぎ等の連携を改善し、公共交通ネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用ガイドを作成し、配布を行った。 ・地域住民との協議を行い、地域運行型の交通(※1)を導入し、導入地区を増やす協議を行った。 <p>※1 地域運行型交通……まちづくり協議会などが運行する地域の实情やニーズに合った効率的な公共交通のこと。</p>															
	1-2 鉄道、路線バス及びコミバス等が効率的、効果的に機能する交通ネットワークの再構築(H29年3月追加)	次期計画に引き継ぎ、対応する。															
	2-1 公共交通の運行状況問題点や課題等を適宜把握し、随時見直しを行える体制の構築	公共交通のモニタリング調査を実施し、地域住民、交通事業者、市等で構成される飯塚市地域公共交通協議会において結果を公表し、運行改善の検討を行った。また地域住民懇談会を開催し、公共交通のあり方の検討を行った。															
	2-2 ・拠点連携型の都市構造に合わせた交通体系の整備 ・交通結節点となる主要鉄道駅や飯塚バスターミナル周辺などの都市環境を高め、まちづくりと連動した交通環境の充実(H29年3月追加)	次期計画に引き継ぎ、対応する。															

区分	内容	ふりかえり(計画期間中の対応状況)
方針	3 公共交通網の維持確保のため、地域住民、自治体、交通事業者等の連携協力	地域住民、交通事業者、市等で構成される飯塚市地域公共交通協議会を開催し、持続可能な公共交通のあり方の検討を行った。
	4 持続可能な公共交通システムを構築するために、地域の実情やニーズに合った新たな交通システムの可能性検討	地域住民との協議を行い、まちづくり協議会の運行による平成27年度より「買物ワゴン」(地域運行型交通)をスタートさせた。
	5-1 地域間交流を活性化することで市域全域におけるコミュニティの構築が可能となる公共交通ネットワークの再構築(H29年3月追加)	次期計画に引き継ぎ、対応する。
	5-2 少子高齢社会に対応した、健康で生きがいをもって暮らすことができる都市の実現を目指し、本市が目指す「健幸都市」実現のため、コンパクトなまちづくりとともに、拠点間の交通ネットワークの確保を目指した地域公共交通の再生(H29年3月追加)	次期計画に引き継ぎ、対応する。
	6 ・人口減少、少子高齢化が進展する中、地域公共交通ネットワークの構築にあたっては、近隣市町が相互に連携し、広域連携の視点を持って取り組む。 ・路線バスについては、路線の拡充や既存路線の接続、JRには、福北ゆたか線の複線化などの要望を行うとともに、駅周辺の整備や駅のバリアフリー化等に取り組む。 ・福岡市営地下鉄福岡空港駅とJR篠栗線の接続について、関係機関と連携を図りながら取り組む。 (H29年3月追加)	次期計画に引き継ぎ、対応する。

第1次地域公共交通網形成計画の数値目標の達成状況

○目標1：利便性の向上による利用者の確保

指標	数値目標	H28年度 実績値	達成 状況	状況
鉄道乗客数	2,716,000人	2,760,000人 (H27年度)	○	市北部の駅は増加傾向、南部の駅は減少傾向にある
民間バス利用者数	7,941,000人	6,718,000人 (H27年度)	×	路線バスの利用者減少に歯止めがかからず、対平成23年度比で18%を超える減少率となっている
コミュニティ交通利用者数	60,000人	75,513人	○	広報PR等により利用者が増加

○目標2：公共交通による市民の外出機会の増加、社会参加の支援

指標	数値目標	H28年度 実績値	達成 状況	状況
予約乗合タクシー 実利用者数	3,000人	1,669人	×	予約乗合タクシーの利用者数は横ばい状態である

○目標3：街なか循環バスの運行により、中心市街地への乗り継ぎ利便性を向上させ、利便性の向上を図る

指標	数値目標	H28年度 実績値	達成 状況	状況
街なか循環バス 利用者数	26,000人	11,028人	×	利用者は伸び悩み、目標達成率は42.4%に留まっている

○目標4：地域住民との懇談の場を構築する

指標	数値目標	H28年度 実績値	達成 状況	状況
地域懇談会 開催回数	12地区	6地区 (H28、29 年度)	△	懇談会開催は6地区に留まっている

○：達成、△：一部達成、×：未達成